

**一人ひとりの思いが つながり 「ピッコロのおうち たんぽぽ」 誕生**  
～新たな つながり 新たな役割のスタート～

理事長 小俣みどり

**子どもの見守り強化アクション事業・学童クラブの運営管理者から見えてきた実情**

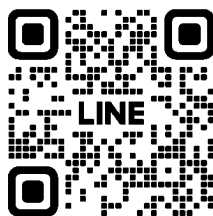
コロナ禍には子どもたちの孤立、不登校の状況も加速しました。「子どもの見守り強化アクションプラン」に取り組み、学童クラブの指定管理者として運営するうちに、子どもたちの置かれている実情がさらによく見えてきました。子どもたちを取り巻く環境には、大人の都合による禁止や制限、過度な競争、また、誰かに合わせなければ仲間外れにされる不安が渦巻いています。「子どもの権利条約」には、子どもたちは誰もが尊重され守られる存在であることが明記されています。地域で子育て支援に取り組む私たちは、このことに対して真剣に向き合い働きかけていくべきだと思っています。大人も子どもも違いを認め合い、他者に寄り添える活動をしていきたいと思っています。

**誰もが無条件でそこに居られる場・ここに居るのが心地よい場にしていくために・・・**

「ピッコロのおうち・たんぽぽ」開所のきっかけは、「この場所を子育て支援や福祉関係を実施している団体に使って欲しい・・・」という土金さんの遺言でした。かつてお住まいだった場所について、土金さんのご意思やこの経緯をよく知る関工務店さんのご提案もありました。私たちピッコロは日本財団の「子ども第三の居場所」助成事業に応募することを決め、今年度『子ども第三の居場所「メットライフ財団支援ピッコロのおうち・たんぽぽ」』の開所に至りました。子どもたちが、置かれている環境に臆せず、自由に夢を描いて未来を切り開いていけるよう、たんぽぽがしっかりと根を張って育ち、綿毛となって巣立つ様子に重ねました。地域の大人たちが温かいまなざしでサポートしていきます。スタートしたばかりですが、応援していただいている自治会の方々、ボランティアの方々、ピッコロの会員、さらには他機関、他団体の皆様に助けていただき、この輪がつながり、広がっていくことに感謝しています。そして「居場所たんぽぽ」の楽しさと可能性を、皆さんのお力をお借りしながら責任を担ってまいりたいと思っています。



ピッコロ支援者のみなさま、  
受け取り専用LINEが  
できました！



定例会などの予定の共有、急な変更の連絡など、  
支援者の皆さんへ漏れなくお知らせできるよう、  
受取り専用のLINE（ライン）へ  
ご登録をお願いします。



## ●第20回定期総会報告●

第20回定期総会は6月18日(日)15時30分定刻で開催された。定足数の確認を行い、総会は成立。議長、議事録署名人は満場一致にて選出された。議長の進行により、2022年度の事業報告、収支決算報告、監査報告は、満場一致で議決された。

### 【監事より監査報告】

報告にあったように、扱う金額が大きくなっている現状を踏まえ、事務に専念できる人材を育ててくださいというお願いをした。問題なく会計がされていることをご報告させていただく。

【2023年度事業計画】【新理事承認】について理事長より説明があり、いずれも満一致で承認された。

### 【新理事の野田敦史氏のご紹介】

ホームスタート・ジャパンの理事であり、当法人も大変お世話になっております。昨年度は、東京都の助成事業で取り組んだ「家庭訪問型子育て支援ヒヤリ・ハット検証からの実践ツール作成と研修開発」の研修開発にお力添えいただきました。

前年度の活動計算書等及び事業報告、また理事・監事の経歴は当法人ホームページをご覧ください。



新型コロナウイルスが5類に移行後の5月26日k-netひろばより、コーヒータイムが3年ぶりに復活しました。

久しぶりなので、コーヒーメーカーにお湯を通し、コーヒーカップが傷んでないか確認したり、フィルターなど必要な物、紅茶、カフェインレスコーヒー、スティックコーヒーなど買い揃えて準備しました。

来所のママたちの反応はどうかなどドキドキしていると、「コーヒー飲めるんですか?」「選べるなんて嬉しい」と嬉しそうに迷っている様子で、アドバイザーも嬉しくなりました。

少し前までの持参の飲み物を飲むだけの【おしゃべりタイム】から、淹れたてのコーヒーなどとお菓子も食べられる【コーヒータイム】へ変わったことで、ママたちのテンションが上がって、毎回のように会話が弾んでいる様子です。

ちなみに毎回テーブルを飾る素敵なお花は、Kさんが用意して綺麗に活かしてくださってまして、コーヒータイムに正に花を添えています。お子さんを保育者に預けて、コーヒータイムでリラックスしませんか?ぜひお待ちしております。

「5/16(火)より、昼食の時間、コーヒーコーナーが再開されました。利用者の方に伝えると「えー、ここでごはん食べられるんですか?」という驚きの声がほとんど。

3年間のコロナ禍の長さを感じましたが、皆さん「食べて帰れば、そのままお昼寝して、ゆっくりできますね」と喜んでくれました。週末には「先日妻が聞いてきて、今日はお弁当作ってきました、僕のはコンビニで!」と。記念すべき再開初日、たまたま来ていた上の子の時にご利用のママ「わぁまたここでお茶できるんですね!」と大喜びで早速コーヒーを飲んでいかれました。家ではあんまり食べてくれないけれど、ここではよく食べてくれると聞いたこともあります。以前のように同じテーブルを囲んで一緒に楽しく食事ができ、嬉しいですね。(PS.スタッフは小さなお子さんが一生懸命ごはんを食べる姿や小さなお口で離乳食を食べる姿に癒されています)

つどいの広場  
元町・竹丘





## 支援活動を始めて

支援者 Y さん

私は昨年秋、保育講習会を受け修了し、ピッコロ会員となりました。きっかけはだいぶ大きくなってしまった我が子に役立つ知識があれば学びたい、またそれを生かした支援者側で何か出来ればと思ったからです。

講習会では現在の育児の情報から、想像すら難しい専門的な知識まで幅広く学び、大変ありがたい時間でした。初めての支援では、得た知識を現場でどう活かすべきかひとりリシュミレーションを繰り返し緊張して挑みました。

私は保育関係の仕事をしてきた事があるので今でも変わらず子どもが好きで、いざ支援の場で赤ちゃんや子どもと出会った時はとても楽しく嬉しかったです。力みすぎたのか空回りする事もありましたが、今は、支援活動とは以前教育現場で出会った子ども達とまた違ってお子様と1対1でじっくりと関わる事ができる貴重な体験だと感じています。お預かりする保育の時間はおもちゃの他、手遊びや童歌、ふれあい遊びで過ごす事が多いです。

現在はこういった個人保育に加えつどいの広場のアドバイザーも担当させて頂いています。広場で出会うご家族にも寄り添ってお子様を成長を見守りたいと思います。支援活動を通してこれからたくさんのお子様と出会う事を楽しみに、同時に広い視野で物事を考え想像力を持って活動できるように一歩ずつ進んでいけたらと思っています。



### 地域の担い手の一員として



ファミリー・サポートきよせ アドバイザー 百瀬佳史

今年度より、ファミリー・サポートきよせのアドバイザーとして就任いたしました。百瀬佳史と申します。

3月まで日本社会事業大学で社会福祉学を専攻し、児童福祉の分野に関心を持って学びました。学生の時は、清瀬市内と市外の子どもの居場所でのボランティア活動や、中央公園を拠点に居場所の立ち上げをし、誰もが安心して子育て・子育てできる地域作りに専念していました。学生時代好き勝手に、楽しくも学びになる経験ができたのは、決して私一人の力ではなく、ピッコロに関わられている皆様をはじめとする、多くの地域住民の方々のご尽力があったからだと強く思っています。ピッコロに勤めることになったことで、私も皆様と同じ立場で繋がりを支える地域の担い手の一員になることが叶いました。今後はこれまでに培った経験と、日々の学びを活かして地域に貢献していく所存です。

現在、私はファミリー・サポートきよせのアドバイザーという立場にはなりましたが、学生の時と変わらない志を持って職務にあたっています。アドバイザーとして地域の繋がりを提供会員さんと協同して生み出し、支える今の仕事は、まさに私が望んでいたものです。

ピッコロ以外の活動で私を見かけることもあるかもしれませんが、その際はお声掛けくださると大変うれしく思います。まだまだ至らないことも沢山あり、反省する日々ではありますが、これからも皆様と共に地域のため尽力できれば幸いです。

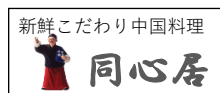
# 新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類になりました(厚労省発表)！ これを受けピッコロの支援もマスクの強制なし、コロナ禍前と同様になります！

《会員状況 2023.7.1 現在》正会員 120 名・準会員 63 名・賛助会員 11 名 (団体 2 名・個人 9 名)

5月～6月の動き		— これからの活動予定 —	
○ピッコロ △K-net、つどいの広場 ◆ファミサポ		HS=ホームスタート HV=ホームビジター	
5/8(月) ◆調整会議△K-net 運営会議△つどいの広場調整会議		7/1(土) 13:00～ ○職員会議(ピッコロルーム)	
5/9(火) ○定例会		7/2(日) 9:30～ ◆全体交流会(生涯学習センター/講座室)	
5/10(水) ○学童クラブ全職員顔合わせ/職業倫理		7/3(月) 9:15～ ◆調整会議(しあわせ未来センター)	
5/11(木) ○事務連		9:30～ △K-net 運営会議(事務所)	
5/12(金) △K-net 子育てひろば◆保育サービス講習会(～6/2)		13:00～ △つどいの広場調整会議(元町つどい)	
5/13(土) ○懇談会・職員会議(ピッコロルーム)		7/5(水) 10:00～ ○定例会(けやき/セミナーハウス)	
5/16(火) ◆3～4 か月健診		10:30～ ○学童クラブセーフティ研修(四小)	
5/17(水),18(木) ○学童クラブ初任職員研修会		7/6(木) 9:30～ ○学童「性(生)教育講座」(ころぼっくるホール)	
5/19(金) △K-net リフレッシュ講座・ヨガ		7/7(金) 10:00～ △リフレッシュ講座・コインケース作り (消費生活センター)	
5/20(土) ○2022 年度監査		7/8(土)～9(日) HS 関東エリア交流&研修会(那須塩原)	
5/21(日) ○内覧会(ピッコロのおうち・たんぽぽ)		7/11(火) 9:00～ ○赤ちゃんのチカラプロジェクト(五中)	
5/22(月) ○開所式(ピッコロのおうち・たんぽぽ)		12:30～ ◆3～4 か月健診(しあわせ未来センター)	
5/26(金),27(土) HSJ 全国交流研修会&総会		9:30～ ○学童クラブ第三者評価職員説明(各学童クラブ)	
5/26(金) △K-net 子育てひろば		7/12(水) 10:00～△K-net 中里子育てひろば(中里地域センター)	
5/24(水),6/1(木) ○学童クラブ職員研修会		7/13(木) 9:45～ ○事務連(4小学童クラブ)	
6/3(土) ○職員会議(ピッコロルーム)		7/14(金) 10:00～△K-net 子育てひろば(アイレック会議室)	
6/5(月) ◆調整会議 △K-net 運営会議 △つどいの広場調整会議		7/22(土) 10:00～△K-net ジュニア子育てサポーター養成講座	
6/8(木) ○事務連(4小学童クラブ)		7/26(水) 10:00～HS ホームビジター交流・活動報告会	
6/9(金) △K-net 子育て広場		7/28(金) 10:00～△K-net 子育てひろば(アイレック会議室) *ジュニア子育てサポーター参加	
6/14(水) △K-net 中里ひろば		7/31(月)～8/2(水)学童かがくあそび教室(9学童クラブ)	
6/18(日) ○第 20 回定期総会		8/4(金) 10:00～△K-net 子育てひろば(アイレック会議室) *ジュニア子育てサポーター参加	
6/20(火) ◆3～4 か月健診		8/7(月) 9:15～ ◆調整会議(しあわせ未来センター)	
6/22(木) △K-net リフレッシュ講座・コーヒー		9:30～ △K-net 運営会議(事務所)	
6/23(金) ○赤ちゃんのチカラプロジェクト(清中)		13:00～△つどいの広場調整会議(元町つどい)	
		8/8(火) 12:30～◆3～4 か月健診(しあわせ未来センター)	

◇ご寄付ありがとうございます 2023 年度 3,000 円以上寄付者 13 名様  
NPOの活動を維持していくためピッコロでは寄付を募っています。  
ぱち袋も用意していますが、直接お振込みくださる方もいらっしゃいます。  
お知り合いの方へもお声掛けいただけると嬉しいです。お気持ちを  
お願いします。

## ♥ 法人会員



■寄付お振込先 ゆうちょ銀行 ■口座番号 00190-6-602187 ■口座名 コンダテネットワーク・ピッコロ

《編集後記》  
子どもたちから「スパド」と呼ばれる「清瀬市スーパードッジボール大会」をご存じですか？各小学校ごとに結成されたチームが集まって対戦していくもので、この夏開催のスパドに息子が初参戦。このところ、放課後熱心に友達と練習に励んでいるそうなのですが、その内容がすごかったので紹介させていただきます。  
その昔、体力づくりのため、リュックに石をつめてリレー。負けたチームは腕立て伏せで体力強化。その式。ボールの速さを追及するため、ボールが的に当たる速度をストップウォッチで計測し、ランク付け。その参。秘密のサインを作ってメンバーとの意志疎通をはかり、必勝作戦を確実に実行。  
まさか令和の小学生がこんなにも熱いトレーニングを考案し、日々自主的に取り組んでいるとは…。それがなんと  
も楽しそうなのです。  
疲れたとも言わずいい顔で帰宅してくる姿を見ると、やりたいことを自分で試行錯誤し取り組むことが、こんなにも子どもを生き生きとさせるのか、と驚くとともに、あらためて子どもが自主的に取り組むこと、友だちとやりとげることの大切さを感じます。  
「あれしなさい、これしなさい」ではなく、子どもの興味関心を知って、どんな提案ができるのかが、大人の知恵の絞りどころなのかも知れません。結果がどうであれ、きみたちの顔が何色のメダルよりも輝いています！